

# 砂遊び

対象：コアラキッズ3.4歳児 作成者：越智あすか 作成日：2018年6月27日

## ●保育のねらい

異年齢児との関わりを深め、一緒に遊ぶことや、共通の目的を持って活動することを楽しむ。



## ●保育の振り返り

戸外での自由遊びの時間に、砂遊びをしました。初めは「お山つくろ！」と個人で取り組んでいた4歳児。そこにだんだん友達が集まって来て集団遊びへと広がりました(協同性)。山をつくっていると、スコップで掘っている所に穴が出来ることを見つけ、「お水をいれて川にしよう」という一声で山の周りには川が流れてきました(思考力の芽生え、言葉による伝え合い)。いくつかの川ができたので、「全部つなげてみる？」と声を掛けると、最後には山の周りを一周する川が出来上がりました。周りで見っていた子は、「ドーナツみたい!」「ドーナツ島だ」と興味を示し、水の中に一緒に入っていました(豊かな感性と表現)。

水を流す際、お兄さん達がバケツに溜めている水をカップに入れて何度も往復する姿を見ていた3歳児。ふと手押し車を取りに行き、たくさんのお水を運んでお手伝いを始めました。一度に多くの水を運べる便利さに気づき、大喜びのお兄さん達。3歳児は水を運ぶ配達屋さんとなり、山を作る一員となりました。